

## 一般社団法人山口県医師会平成27年度第15回理事会

平成27年11月5日(木) 午後5時～午後8時12分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・林・加藤・藤本・今村常任理事、武藤・沖中・香田・中村・清水・原・船津理事、山本・武内・藤野監事

### 協議事項

#### 1 日医医療政策シンポジウムについて

日本医師会より、平成28年2月19日に「社会保障と市場の原理」をテーマとする標記シンポジウムの開催案内があり、出席者について協議を行った。

#### 2 国民医療を守るための総決起大会について

日本医師会より、平成27年12月9日に開催される標記大会への参加依頼があり、出席者について協議を行った。

#### 3 平成27年度上半期事業実施報告について

各常任理事より、担当事業の上半期進捗状況と今後の予定について報告を行い、未実施事業及び各事業の懸案事項について協議を行った。

#### 4 平成27年度学校保健連合会表彰について

前回理事会で再協議となった標記表彰について、2郡市医師会から推薦のあった候補者について協議し、1名を推薦することが決定した。

#### 5 下関市「地域包括ケア」シンポジウムについて

下関市立下関保健所長より、11月15日(日)に海峡メッセで開催される下関市「地域包括ケア」シンポジウムのパネリストとして、弘山直滋 常任理事の派遣要請があり了承した。

#### 6 「医療機関のためのセミナー」に対する共催について

労災保険情報センターより、医療機関が抱えている医療従事者の健康管理対策、医療訴訟・医事紛争対策、医療安全対策、患者等とのコミュニケーション対策等に対する課題の解決糸口を提供することを目的に標記セミナーを開催するにあたり、共催依頼があり、承諾することが決定した。

#### 7 第1回日本小児超音波研究会学術集会について

昨年、小児の超音波検査を臨床の第一線で実施している医師、超音波検査士において発足した「日本小児超音波研究会」の内田正志 会長より、標記学術集会開催にあたり助成金申請があった。参加対象を全国にしていることから10万円を助

成することが決定した。

## 8 山口大学基金への支援等について

山口大学基金支援会及び国立大学法人山口大学は、「創基 200 周年」を契機に学生支援事業の充実を目的とした「山口大学基金」を創設し、平成 28 年度から、経済的困窮学生への返還を必要としない奨学金や授業料の支援、外国人留学生の受け入れの支援を行うこととなった。毎年度の支援経費を長期的に確保するため、法人、卒業生及び教職員等へ協力を依頼しており、本会に対して支援金の協力要請及び「山口大学基金支援会」への会員就任依頼があり、100 万円の寄付のみを行うことが決定した。

## 人事事項

### 1 日本医師会代議員会「財務委員会」委員の選出について

中国四国ブロックの当番県が 7 月 1 日に交替したことに伴い、中国四国医師会連合委員長より、次期当番県である本会に対し標記委員の選出依頼があり、吉本副会長を選出することとした。

### 2 医療事故調査委員の委嘱について

10 月 1 日に施行された医療事故調査制度（改正医療法）について、専門領域の調査に対応するための各専門領域の調査委員を新たに 8 名委嘱することが決定した。

### 3 山口県がん対策協議会がん登録部会委員の推薦について

山口県医療政策課長より、現在、がん登録の分析・評価を実施している「山口県生活習慣病検診等管理指導協議会」の「がん登録・評価部会」を山口県がん対策協議会に移行させ、「がん登録部会」を新たに設置することから委員推薦依頼があり、藤本常任理事を推薦することが決定した。

### 4 「改訂版 食に関する指導の手引（仮称）作成委員会」及び「学校におけるアレルギー対応に関する委員会」の委員推薦について

山口県教育委員会より、標記委員の推薦依頼があり、長谷川真成 先生を推薦することが決定した。

## 報告事項

### 1 医事案件調査専門委員会（10 月 15 日）

病院 1 件の事案について審議を行った。（林）

### 2 地域医療構想策定協議会第 3 回会議「山口・防府」（10 月 15 日）

山口・防府圏域の医療提供体制の現状と課題、将来の医療提供体制のあるべき

姿、医療提供体制を実現するための施策に関する意見集約結果の報告があり、各委員の意見を聴取された。(弘山)

### 3 第37回産業保健活動推進全国会議(10月15日)

午前中は、大阪府における産業保健活動総合支援事業及び大宮地域産業保健センターの取組みについての活動事例報告と質疑応答が行われた。午後は、厚生労働省より「最近の労働衛生行政の動向について」、日本医師会産業保健委員会委員長から「産業医活動に対するアンケート集計結果について」、同委員会副委員長から「産業保健活動総合支援事業における地域産業保健センター事業に関するアンケート調査結果について」の説明・報告並びに協議が行われ、その後、質疑応答が行われた。(藤本)

### 4 第2回性暴力被害者支援検討会議(10月15日)

性暴力被害者への相談支援体制について、相談時間、相談対応、公的支援、証拠採取・保管等についての協議が行われた。(今村)

### 5 日本医師会医療安全推進者養成講座講習会(10月18日)

「医療事故調査制度の開始について」(日本医療安全調査機構 木村壮介 常務理事)、「医療事故事例の活用と無過失補償制度」(九州大学病院医療安全管理部 後信 教授)、「レジリエンス・エンジニアリングの医療安全への応用～日常業務の複雑性を理解しうまくいくことを増やす～」(大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部 中島和江 部長)の講演3題が行われた。(清水)

### 6 「2020.30」推進懇話会(10月18日)

保坂シゲリ 女性医師支援センター副センター長によるオリエンテーションに続き、「産休の代替医制度」「専門医制度」「保育制度」等6つのテーマについてグループディスカッションが行われ、その後、意見交換を行った。(今村)

### 7 日本医師会第7回理事会(10月20日)

第4回「日本医師会赤ひげ大賞」選考会結果、世界医師会(WMA)モスクワ総会等の報告及び台湾における爆発事故による重度熱傷患者に対する医療支援活動への支援金、日医かかりつけ医機能研修制度、死亡時画像診断(Ai)研修会等について協議を行った。(小田)

### 8 都道府県医師会学校保健担当理事連絡協議会(10月21日)

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課の松永夏来 学校保健対策専門官より「学校保健安全法施行規則の一部改正について」の説明が行われた後、児童生徒の健康診断マニュアルについての講演として、日本眼科医会の柏井真理子 常任理事から「色覚検査について」、日本臨床整形外科医会の新井貞夫 副理事長から

「脊柱及び胸郭の疾病及び異常の有無並びに四肢の状態の検査について」が行われ、続いて質疑応答が行われた。(藤本)

9 山口県自殺対策連絡協議会 (10 月 21 日)

国及び県の自殺対策の動向及び自殺対策の取組状況について協議後、山口大学大学教育機構保健管理センターの松原敏郎 准教授より「山口県における自殺企図者実態調査および自殺未遂者支援のあり方研究について」の報告が行われた。  
(濱本)

10 郡市医師会産業保健担当理事協議会 (10 月 22 日)

平成 26 年度産業医研修会の実績及び平成 27 年度研修会の中間報告の後、来年度の産業医研修会のテーマについて協議を行った。また、平成 27 年 12 月 1 日から施行のストレスチェック制度について、厚生労働省作成の「ストレスチェック制度簡単導入マニュアル」を基に説明を行い、質疑応答を行った。(藤本)

11 山口県医師会歴代会長座談会 (10 月 22 日)

本会の第 20 代 貞國 燿 会長、第 21 代 藤井康宏 会長、第 22 代 藤原 淳 会長、第 23 代 木下敬介 会長、第 24 代 小田悦郎 会長により、「医師会長時代のエピソード」「山口県医師会及び会員に期待すること・望むこと」等をテーマに座談会を行った。詳細は、本会報平成 28 年 1 月号に掲載予定。(今村)

12 産業廃棄物処理施設における作業環境管理研修会 (10 月 22 日)

共英製鋼株式会社山口事業所 (山陽小野田市) において、講演「産廃処理施設における作業環境管理」(宇部興産株式会社総括産業医 塩田直樹 先生) 及び工場見学等が行われた。参加者 26 名。(加藤)

13 個別指導「周南市」(10 月 22 日)

診療所 5 機関について実施され立ち会った。(萬、清水、船津)

14 薬事功労者・献血運動推進協力者表彰式 (10 月 22 日)

薬事功労者山口県知事表彰 4 名、献血運動推進協力者表彰 22 団体の表彰式が行われ、山口県献血推進協議会長として、8 団体に献血推進協議会長感謝状の贈呈を行った。(小田)

15 健康やまぐち 21 推進協議会 (10 月 22 日)

健康やまぐち 21 計画 (第 2 次) の進捗状況、やまぐち健康マイレージ事業、やまぐち減塩プロジェクト事業について協議を行った。(濱本)

16 第 63 回山口県養護教諭研究協議大会（10 月 23 日）

来賓として開会式で挨拶を行った。（小田）

17 第 89 回山口県医療審議会医療法人部会（10 月 23 日）

医療法人の設立認可 5 件、解散認可 2 件について審議が行われ承認された。また、医療法人設立登記等完了状況及び地域医療連携推進法人制度等について報告が行われた。（小田）

18 全国医師会勤務医部会連絡協議会（10 月 24 日）

秋田県医師会の担当により、「日本の国情から見た理想的な勤務医とその将来像―地域医療充実へのロードマップ―」をメインテーマに開催された。午前中は「私の医師としての歩み」（日本医師会 横倉義武 会長）、「勤務医とチーム医療・地域医療の充実」（昭和大学 有賀 徹 病院長）による特別講演 2 題、日医勤務医委員会の泉 良平 委員長による委員会報告と次期担当県挨拶、ランチョンセミナーが行われた。午後は、報告「秋田県医師会における勤務医部会設立の経緯」に続き、「ロードマップⅠ 医師会組織強化と勤務医」「ロードマップⅡ よりよい勤務環境とチーム医療」「ロードマップⅢ これからの理想的な勤務医のあり方と卒前・卒後教育の重要性」をテーマにシンポジウムが開催され、最後に「あきた宣言」を採択した。（加藤）

19 第 24 回山口県西部医学会（10 月 24 日）

会員講演 16 題、下関市立市民病院の田中雅夫院長の特別講演「内視鏡外科導入のその後と膵癌早期診断へのチャレンジ」等が行われた。（吉本）

20 第 10 回山口マンモグラフィ読影講習会（10 月 24・25 日）

カリキュラムに則り 2 日間、山口大学医学部で開催した。受講者 23 名。（藤本）

21 第 69 回長北医学会（10 月 25 日）

会員・医療従事者等による講演 33 題、産業医科大学医学部公衆衛生学教室の松田晋哉 教授の特別講演「地域医療の再構築と地域包括ケアシステムとの連携」等が行われた。（吉本）

22 第 1 回山口県高齢者医療懇話会（10 月 26 日）

後期高齢者医療制度の状況、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）及び保健事業実施計画（データヘルス計画）の進捗状況等の説明が行われた。（萬）

23 第 85 回中国地方社会保険医療協議会山口部会（10 月 28 日）

医科では、新規 3 件（新規 1 件、交代 1 件、組織変更 1 件）が承認された。

（小田）

24 第1回山口県いじめ問題調査委員会（10月29日）

本県のいじめ問題の現状と課題、取組み等について協議を行った。（藤本）

25 第3回生涯教育委員会（10月31日）

第100回山口県医学会総会の企画、平成28年度生涯研修セミナーのテーマ及び講師等について協議を行った。（今村）

26 男女共同参画・女性医師部会地域連携会議（10月31日）

本会男女共同参画部会のワーキンググループの活動報告、各郡市女性医師部会の現状報告を行い、各地区の抱える課題について意見交換を行った。（今村）

27 2020.30 実現をめざす地区懇談会（10月31日）

昨年度の日本医師会女性医師支援センター主催の「2020.30 推進懇話会」において、2020.30 実現に向けての活動を更に推進していくため、地区懇談会開催の要請が行われたことから、各郡市女性医師部会代表者等にご参加いただき標記懇談会を行った。「2020.30」について今村常任理事より説明後、フリーディスカッションを行った。（今村）

28 山口県訪問看護ステーション協議会 20周年記念式典（10月31日）

式典に出席し、祝辞を述べた。（小田）

29 第138回生涯研修セミナー（11月1日）

午前中は「変貌する大動脈弁疾患の外科治療」及び「心房細動に対する非薬物療法の進歩」のミニレクチャー2題と岡山医療センター臨床研究部長兼循環器科医長の松原広己 先生による特別講演「肺動脈性肺高血圧症の最新治療」が行われた。午後は、山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学分野の永野浩昭 教授の司会によるシンポジウム「消化器がんに対するがん薬物療法」が行われた。参加者71名。（今村）

30 山口県緩和ケア医師研修会（11月1日・3日）

緩和ケア研修会の開催指針の一部改正により、今回より新しいカリキュラムで開催した。受講修了者9名。（藤本）

31 第68回日本医師会設立記念医学大会（11月1日）

日本医師会優功賞（在任10年日本医師会委員会委員）を受賞し、表彰式に出席した。（弘山）

32 専門医制度に関する要望書提出（11月2日）

山口大学医学部長並びに山口大学医学部附属病院長に対して、第12回理事会で

協議を行った標記の要望を行った。(小田)

### 33 病院勤務医懇談会「厚生連長門総合病院」(11月4日)

若手医師・女性医師の確保、医師の負担軽減、救急医療・周産期医療の現状と課題等について意見交換を行った。(加藤)

### 34 会員の入退会異動

入会 20 件、退会 7 件、異動 8 件。(11 月 1 日現在会員数：1 号 1,303 名、2 号 884 名、3 号 423 名、合計 2,610 名)

## 医師国保理事会 ー第 12 回ー

### 1 全医連第 53 回全体協議会について(10月16日)

中国四国ブロック主催、鳥取県医師国保組合担当により米子市において開催された。理事長による代表者会では、平成 26 年度事業報告及び決算等についての協議並びに一般社団法人としての平成 27 年度事業計画・予算の報告等が行われた。全体協議会では、代表者会で議決された事項等の報告及び組合の健全な運営と財政基盤が確保されるよう適切な措置が講じられることなどを要望した決議を行った。また、「地域医療構想と医療提供体制のあり方」(日本医師会 中川俊男 副会長)の講演及び「在外邦人の健康管理～外務省医務官の役割と邦人医療支援ネットワークへの期待～」(外務省 仲本光一 診療所長)の特別講演が行われた。

(小田、清水)

### 2 第 14 回「学びながらのウォーキング大会」について

11 月 23 日(月・祝)に徳山医師会館で開催する標記大会の業務分担等について協議を行った。